

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 金沢市立伏見台小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他（ ）

住所 〒921-8151

石川県金沢市窪5-335

E-mail : fushimidai-e@kanazawa-city.ed.jp

Website : http://cms.kanazawa-city.ed.jp/fushimidai-e/

児童生徒数：男子 326名 女子 325名 合計 651名

児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動

創作活動を通して、身近な自然に対して関心をもつことができた。年間を通して同じ公園に行ったことで、四季の変化に気づくことができ、自然についての自分の思いを表現した。春には、オオバコ相撲やかんむり作りをして遊ぶことができた。夏には、成長した植物を観察し、秋には、木の実や落ち葉を使った遊びを楽しんだ。「年長さんを迎える会」で年長児を招待してその遊びを教え、一緒に楽しく交流した。冬には、雪を利用して遊び、楽しかったことを絵や文で表現した。また、昔遊びを名人さんに教えてもらい、楽しんだ後、この一年でできるようになったことを授業参観で保護者に向けて発表した。

2年生 「自分の町を知ろう」

生活科で自分たちの住む町を探検した。校区の自然に親しみ、地域の人とかかわることができた。

まず、児童は校区内のお気に入りの場所を友だちに紹介した。次に、お気に入りの場所の中から、特に探検したい場所を学年全員で考えた。探検したい場所が同じ友だちとグループを作り、探検計画を立てた。

探検計画では、児童はグループで探検のめあてや内容を決め、探検先への道順を確かめた。指導者は、探検先の商店や保護者に協力を依頼した。

探検後、児童はグループで気づきや思考を話し合い、文章と絵でまとめた。その後、学年全体で発表会を開き、他の場所を探検したグループの気づきや思考を聞き合った。最後に、児童は、授業参観で保護者に気づきや思考を伝える中で、地域には商店や住宅以外に公共施設があることに気づき、公共施設の役割について考えることができた。



3年生 「わくわく竹探検隊」「和菓子を学ぶ」

総合的な学習の時間を中心に、校区の竹林を活かした活動を体験した。また、社会科の「工場の仕事」とつなげて、地域の方との和菓子作り体験を通し、和菓子についても学習を深めた。

春には、地域の名産である筍を掘り、現地で竹林の手入れを習い、掃除などいろいろなお世話があることを知った。筍の栄養について栄養教諭から学び、掘った筍をおいしくいただいた。夏には、笹竹を取りに行き、七夕飾りを作った。秋には、竹を使った遊び・竹のおもちゃ・竹の栄養・筍料理などについて調べてまとめ、授業参観で発表会を開いた。地域の自然を生かしてきた知恵や工夫などについて、調べて考えたことを伝えることができた。冬には、竹箸作りを行い、自分用と、6年生へのプレゼントを作った。

和菓子で有名な金沢では、人々の思いや願いが和菓子に込められている。和菓子を食べ、地域の和菓子職人さんに和菓子作りを習うことで、和菓子作りの難しさと楽しさ、情緒豊かな生活風習のよさを味わい、職人さんの思いや願いも知ることができた。

4年生 「心のドアをノックして（視覚障害者）」

総合的な学習の時間を中心に、道徳「不思議なぼくの気持ち」と関連させて、



